

2022
12

まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他

1 木	■ 飯南町ふるさとシンポジウム ■ 志々小授業公開日・PTA人権研修会 + 乳児健診(保健福祉センター)
2 金	
3 土	
4 日	★ クリスマスコンサート(来島交流センター)
5 月	■ 赤来中公開授業日(午前)・卒業研究発表会
6 火	+ ウィッシュ定期相談(保健福祉センター) ◆ 特設人権相談所(役場本庁舎・保健福祉センター)
7 水	+ ほっと。Café(リフレッシュ講座)(来島保健センター) ■ 頓原中3年生個人研究発表会 ■ 飯南高生命地域学課題研究最終発表会
8 木	■ 赤来中公開授業日(午前)・人権同和教育研修会
9 金	
10 土	
11 日	
12 月	
13 火	
14 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
15 木	
16 金	
17 土	
18 日	★ ものづくり教室「アートパネルをつくろう」(来島交流センター) ◆ しまね家庭の日
19 月	
20 火	
21 水	+ ほっと。Café(食講座【離乳食】)(来島保健センター)
22 木	
23 金	■ 小・中学校終業式 ◆ はぴご無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
24 土	
25 日	
26 月	◆ 固定資産税納期限 ◆ 国民健康保険料納期限 ◆ 後期高齢者医療保険料納期限
27 火	
28 水	◆ 官公庁仕事納め
29 木	
30 金	
31 土	



遠足で訪れた花畑の前でポーズを取る桑原さん。普段から、オンとオフをしっかりと切り替えるだけでなく、仕事においても「自分自身も楽しむ」ことを意識しているそう。これからも自分らしさを忘れず、自己研鑽に励みながら、生徒の成長に力を注ぎます

三刀屋高校の英語科教諭として、日々の授業などを行いながら、甲子園島根県予選ベスト4、秋季大会準優勝の強豪野球部を運営面で支える桑原知歩さん。島根県初の女性硬式野球部長を務めています。

桑原さんは、野球部のマネージャーを務めた高校生の時、「野球をとおし

「ルールいいなん 16」

このまちに住んでいようと、なかるうと、ルールをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介いたします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

夢を追いかけポジティブに

「担任の先生や野球部顧問の先生など、尊敬している先生方の良いところをミックスした『桑原知歩』という教員になると決めました」と振り返ります。「マイナスだと思ふことも、プラスに変えれば自分のためになる」。目指すものが決まり、ポジティブになった桑原さん。夢を叶えるため、大学生活や海外留学中、帰国後も、知識やス

て人の成長に関わりたい」という想いを抱いたと言います。進路を考えるタイミングだったこともあり、好きな英語も活かしながら、野球に関わることのできる「高校の英語の先生」を目指すように。



くわばら ちほ 桑原 知歩

飯南町真木出身。飯南高校卒業。大学卒業後、約10カ月間カナダに留学。帰国後、赤来中学校講師、飯南町学習支援館講師を経て、現在、英語科教諭として三刀屋高校に勤務して3年目。硬式野球部部長(責任教諭)を務める

キルを身につける努力を続けてきました。そして3年前、三刀屋高校に採用。同時に念願の野球部長にも就任しました。

「仕事は大変です。苦しいこともあります。でも、生徒の成長を感じることでできる幸せを感じています」と話す桑原さん。

高校時代からの夢が叶った今は、次の目標や夢を模索しているそう。「将来をじっくり考える時間がないんです。ただ、それだけ今が充実しているんだと思います」と笑顔で話していました。

ごみ収集日

収集地区	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物 収集日
頓原	頓原連坦地	26日(月)	12日(月)
	八神連坦地	28日(水)	14日(水)
	連坦地以外	27日(火)	13日(火)
赤来	赤名連坦地	19日(月)	5日(月)
	来島連坦地	21日(水)	7日(水)
	連坦地以外	20日(火)	6日(火)

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(水) 9日(金)
赤名	20日(火) 22日(木)
来島	14日(水) 17日(土)

【いいしクリーンセンター】 ☎72-9217
【クリーン(株)】 ☎72-1401(頓原地域)
【クリーン(株)】 ☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,582人(前月比-18人) 男性2,168人 女性2,414人 世帯数2,025戸 R4.11.1 現在

マチイロ

スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか